

韓国携帯電話市場の予測

～2006年全期の分析・2006～2010年の市場予測～



ROA Group, INC.
東京都新宿区西新宿6-12-4
コイトビル8階 〒160-0023
Tel : 03-3349-8071 Fax : 03-3349-8072
<http://www.researchonasia.com>
research@researchonasia.com

目 次

エグゼクティブサマリー

I 概略

- 1-1 SKテレコムのレビュー
- 1-2 KTFのレビュー
- 1-3 LGテレコムのレビュー

II 移動体通信市場の予測

- 2-1 2006年度のレビュー
- 2-2 2006年～2010年の韓国携帯電話市場の予測
 - 2-2-1 韓国の携帯電話加入者数の予測
 - 2-2-2 韓国の携帯電話プリペイド加入者数の予測
 - 2-2-3 韓国のネットワーク技術別加入者数の予測
 - 2-2-4 韓国の携帯電話解約率
 - 2-2-5 韓国の携帯電話の音声及びデータ別の市場予測
 - 2-2-5-1 韓国の音声及びデータARPU
 - 2-2-5-2 韓国のデータ通信加入者数
 - 2-2-5-3 韓国のデータ通信及び音声収入
 - 2-2-6 韓国の設備投資額の予測

III マーケットダイナミクス

- 3-1 2006年のレビューと今後の予測
 - 3-1-1 SKテレコム
 - 3-1-2 KTF
 - 3-1-3 LGテレコム

IV 結論

Appendix

1. 会社概要（SKテレコム、KTF、LGテレコム）
2. 韓国の携帯電話加入者数（2006年末基準）
3. 各キャリアのマーケットシェア
4. 主要ファクタ創出のための方法論及び仮定

表 目 次

- [表2-1] 2006年度の韓国の移動体通信市場の概要
- [表3-1] SKテレコムマーケットダイナミクス
- [表3-2] KTFのマーケットダイナミクス
- [表3-3] LGテレコムマーケットダイナミクス
- [表4-1] 2006年のマーケットダイナミクスーネットワーク
- [表4-2] 2006年のマーケットダイナミクスープラットフォーム
- [表4-3] 2006年のマーケットダイナミクスーコンテンツ
- [表4-4] 2006年のマーケットダイナミクスーデバイス
- [表4-5] 2006年のマーケットダイナミクスー戦略的提携及び海外展開
- [表4-6] 主要キャリア3社の優勢領域別の比率分析

目 次

- [図2-1] 韓国の携帯電話加入者数及び普及率の予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-2] 韓国の携帯電話プリペイド加入者数の予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-3] 韓国のネットワーク技術別の加入者数の予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-4] 韓国の携帯電話解約率の予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-5] 韓国の音声及びデータARPUの予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-6] 韓国のデータ通信加入者数の予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-7] 韓国のデータ通信及び音声収入の予測 (2005年～ 2010年)
- [図2-8] 韓国の設備投資額の予測 (2005年～ 2010年)
- [図3-1] サムスン電子製「DRIFT」端末イメージ
- [図3-2] SKY製携帯端末のモデルイメージ
- [図3-3] LGテレコムから発売された気分ゾーン端末及び地上波DMB端末

エグゼクティブサマリー

レポートガイドライン

ROA Groupの分析によれば、韓国の移動体通信加入者数は、2006年12月末時点で4,019万人と推定される。現在韓国の移動体通信市場自体がピークに達しており、新規の需要というよりは新規サービスによる買い替え需要が中心となっている。2006年以降、年平均成長率は0.86%という非常に低い数値と推定され、このような傾向から2010年の韓国の移動体通信加入者数は全人口対比普及率の85%に該当する4,195万人と予測される。

2006年におけるキャリア3社のシェアは2005年末とほぼ変わらず、SKテレコム51%、KTF32%、LGテレコム17%と分析された。一方、2006年のプリペイド加入者数は約33万人とみられる。飽和状態である音声市場においては、プリペイド加入者への戦略よりも、その他のデータサービスのARPUを高めるためのさまざまな戦略を駆使している関係上、プリペイド加入者数は2010年になっても全体の1%あまりである35万人にとどまるなど、現在とほぼ同じような状況が続くとみられる。

CDMA 1Xは2002年、EV-DOサービスが開始されてから引き続き減少している傾向にある。CDMA EV-DO加入者数は、2006年に最高値である1,534万人の水準に達した後、2007年から徐々に減少するとみられる。一方、2006年のWCDMAサービスの場合、その加入者数は16万6,000人と低調な結果となったが、今後端末やコンテンツ、そして料金プラン、さらにはマーケティングプロモーションの強化と合わせて成長期を迎えるとみられる。これにより、2010年には2,305万人（HSDPA/HSUPA及びEV-DO Rev Aを含む）に増加するとみられる。長期的な面から見ると、WCDMA（もしくはHSDPA）の登場により、既存のEV-DO加入者は次第にWCDMA（もしくはHSDPA）へと移行する可能性が高いとみられる。

2006年におけるキャリア3社の全体加入者の解約率は、2004年よりも小幅増加の2.41%に達した。今後も同じような水準を維持していくと仮定した場合、2010年には解約率のレベルが2.2%になるとみられる。

エグゼクティブサマリー

2006年の合計ARPUは4万1,075ウォン、そのうちデータARPUは8,501ウォンと判断される。一方、韓国の移動体通信市場が今の基調を維持する場合、2010年の合計ARPUは4万2,478ウォンに達すると予想され、そのうちデータARPUが1万2,144ウォンになると分析される。データ加入者数の場合、年平均1.53%の成長率で増加し、2010年にはすべての移動体通信加入者がデータサービスを利用するものとみられる。(2006年は約96.8%がデータサービスを利用しているとみられる。)

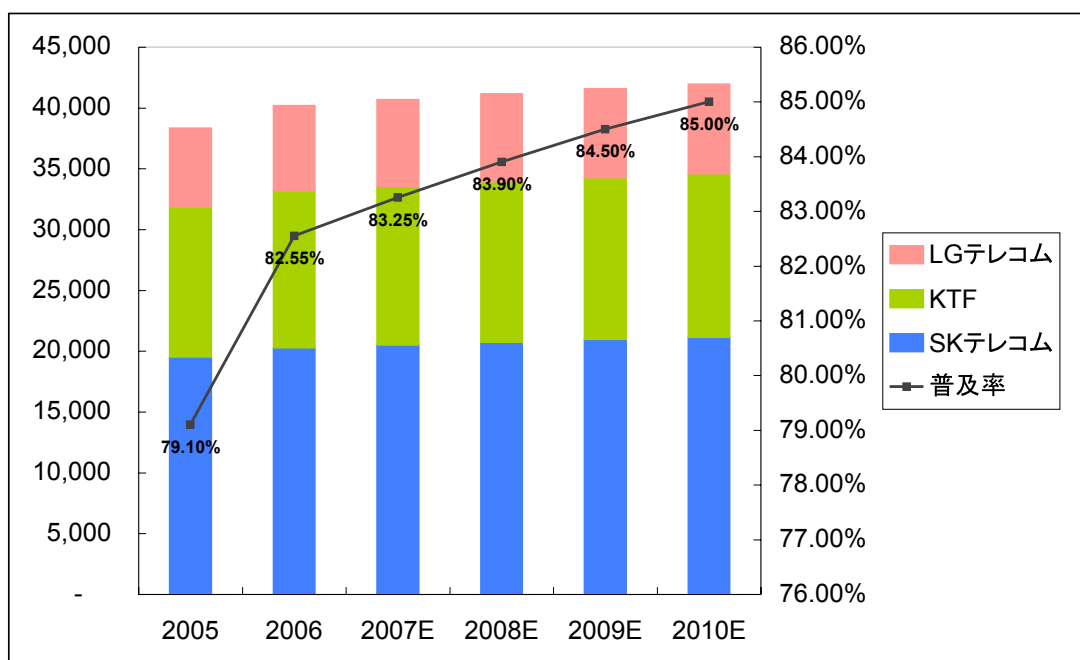
2006年における韓国の移動体通信市場の合計売上高は21兆1,019億ウォンとみられ、年平均2.28%に成長し、2010年には23兆6,170億ウォン規模の巨大市場へ成長すると予測される。一方、2006年のデータ売上は年平均9.69%増の3兆7,408億ウォンであり、2010年には5兆9,407億ウォン規模に達するとみられる。これにより2010年のデータ売上が全体の約25.2%となり、顕著に増加していくと予想される。

2006年の設備投資額(CAPEX)は3兆1,200億ウォンを記録し、2010年には2兆4,800億ウォンに達すると予想される。

エグゼクティブサマリー

[図] 韓国の携帯電話加入者数及び普及率の予測（2005年～2010年）

単位：千人



Source: ROA Group

調査範囲

本レポートでは2006年全期（1月～12月）の韓国の移動体通信市場における各キャリアのイベントやトピックをカテゴリー別にまとめ、キャリアの動向と特色について分析を行なった。また2001年度から現在までの韓国移動体通信市場の概要と実績の分析をもとに、2010年度までの市場予測を行なっている。

調査方法

本レポートは、ROA Groupの独自の予測方法を用い、2006年度から2010年度までの韓国の移動体通信市場の分析・予測を行なっている。またこの分析及び予測は移動体通信市場におけるキープレイヤーであるキャリアについての基本調査（Primary & Secondary）と、ROA Groupの社内レポートや蓄積されたノウハウに基づいて行なわれている。

エグゼクティブサマリー

● 本レポートの理解を深めるための特徴を紹介

本レポートはROA Groupが毎年発行する定期レポートで、アジア地域の中でもコア戦略国家である韓国について移動体通信市場の予測を行なったものである。特に主要なキープレイヤーの戦略や事業展開に対する分析及び今後の展望を中心に提供する。本レポートにおける将来の市場予測や概況分析は、ROA GroupのForecasting Methodology（予測方法論）に基づき作成されている。

以下は発行周期によるマーケットデータとマーケットダイナミクスの詳細である。

1) マーケットデータ（2001年～2010年）

人口動勢（2001年～2010年）

- 人口
- 名目GDP
- 1人当たりの名目GDP
- 消費者物価指数
- 為替レート

移動体通信キャリア別の携帯電話加入者数（2001年～2010年）

- SKテレコム
- KTF
- LGテレコム
- 合計

エグゼクティブサマリー

携帯電話加入者のパッケージ形態 (2001年～ 2010年)

- プリペイド
- ポストペイド

携帯電話の普及率 (2001年～ 2010年)

世帯別及びネットワーク別の携帯電話加入者数 (2001年～ 2010年)

- CDMA IS95A/B
- CDMA1X/EV-DO
- WCDMA/HSDPA/HSUPA
- EV-DO Rev.A

解約率

ARPU (2001年～ 2010年)

- 合計ARPU
- 音声及びデータ収入

音声&データ通信別の分析 (2001年～ 2010年)

- 音声加入者数
- 音声ARPU
- 音声収入

- データ加入者数
- データARPU
- データ収入

エグゼクティブサマリー

設備投資 (2001年～ 2010年)

-設備投資合計

ネットワーク

-CDMA IS95A/B

-CDMA1X/EV-DO

-W-CDMA/HSDPA/HSUPA

-EV-DO Rev.A

-Wibro

非ネットワーク

-IT等